

2021年度 保護者アンケートの返答について

「保育園・保護者会アンケート」へのご協力ありがとうございました。

皆様からいただいたご意見やご要望は、保育園と保護者会がより良い活動を目指す手がかりとさせていただきます。

※1・3の項目については、よいこのくに保育園からの返答です。

※2の項目については、保護者会 Bouquet からの返答です。

1. よいこのくに保育園・遊々舎について（日頃の保育やアンケートなど）

- 先生方はすごく良くしてくれていますので安心して子供をあずけられています!!
とても感謝しております☆
- 行事や活動などなかなか自由にできない中で、子どもも楽しそうに毎日過ごせてありがたいです。ありがとうございます。
- 保育園の行事は色々なことを体験させてくれるので、とてもありがたいです。野菜を育てたり、どろんこ遊び、散歩や水遊び、焼き芋やお餅つきなど、子供にとってとても良い体験だと思います。今後も続けていってほしいです。
- コロナの中でも、イベントを子供が楽しめる様に準備して頂き、ありがとうございます。運動会は2部制のおかげで時間に余裕があり、助かりました。
- 運動会はここ2年縮小して園で行なっていますが、規模的に十分だと思いました。もう卒園しますが、今後も園で良いのではと思います。

いつも温かく見守っていただきありがとうございます。

コロナ禍で不慣れた活動の中には、ご家族の皆様にもいろんな面で不安やご負担をおかけしているかと思

います。
ですが、コロナ禍だからこそその気づきもありました。活動に制限や安全面の配慮をする度に「誰のための活動だろう？子どもが中心になっている？」と何度も職員間で検討しながら、ていねいな保育の大切さを改めて実感しています。又、ご家庭に対しても、子どもたちの日常が少しでも伝わるようにクラス掲示板やキッズリーの連絡ツールを工夫しながら活用したりと、苦しい中でも保育園の変化につながったことがあります。きっとそれらは、子どもたちへの保育の質を高めることにもつながっているように感じています。

職員一同、コロナにゃ負けませんよー!!

- 保育参観など、子どもの日頃の様子が見れる機会を設けてほしい。新型コロナウイルスの感染者数が落ち着いている今の状況であれば実施可能ではないでしょうか。
- 朝の送りの時もお迎えの時も先生方が笑顔で元気に毎日あいさつしてくれるので、とてもすがすがしい気持ちになります。

朝と夕もすぐにこっちの不安なコトにも相談に乗ってくれ、日中の子どもの様子などどうだったかお伝えしてくれるのでありがたいです。

可能ならば子どもが普段どのように過ごしてどんなことに興味をもち遊んでいたのか見てみたいので、半日でも良いのでこっそり見学させてほしいです！（こっそりずっと見ていたいです笑）

子どもたちの日常をもっともっと伝えたい!!

保護者の方に保育園の活動へたくさん参加してほしい!! こっそりずっと!!は控えてほしいですが(笑)
職員一同でそう強く願い取り組んできたことが、コロナ禍になって以来は同様にできず、保育園もとても悔しく思っています。

現在(2022年1月17日時点)、大分県の感染状況はステージ2と示されており、保育園は自治体から活動毎に具体的な制限を受ける状況にあります。今後予定されている行事についても、その制限の範囲内で安全面に配慮した活動を十分に検討していきたいと思えます。

当園は容易に子どもたちの活動や行事の中止をしません。それは、子どもたちが平時の園生活で保障されてきた体験や機会が損なわれることがないようにしたいと強く願っているからです。

その上で検討して変更された行いの中には、大切な子どもたちをお預かりしているからこそ、ある程度の制限があることをどうかご理解下さい。

今後の行事については別途お知らせいたします。

- いつもありがとうございます。朝の早い時間にすみれ組に集まっている人数が多すぎるのではないかと感じています。また、使ったくつ下やぼうしは洗濯物の袋に入れてほしいです。きれいな服と一緒にされているので、きれいな服もその都度洗わないといけなくなります。

子どもたちを毎朝の開園時間(7時)から約1時間すみれ組(1歳児クラス)で合同保育していること、夕方のお迎えをうめ組(2歳児クラス)で合同保育していることについては、保育園としても大きな課題として捉えています。

又、着用済みの衣服などが混入している件については、汚れた衣服などを袋に入れるようにしてはいるのですが…。3歳未満児は保育室に着用していない衣類を保管できる場所がなかったり、3歳以上児は子どもたちの荷物置き場が狭かったりと、誤ってきれいな衣服に混じり込むことがあります(カラー帽子は汚れ具合によっては毎日の洗濯はしなくてもよいかと思っています)。

色々とお不便をおかけして申し訳ないのですが、今の環境でできることを全クラス見直したいと思えますので、もうしばらくお待ちください。

改めてお返事させていただきます。

2. 保護者会 Bouquet について(活動内容や取り組みへのご意見・今後の要望など)

- イベントの準備をして頂き、ありがとうございます。
- コロナで目立たない所でも色々な案を考えて頂き、感謝しております!!
- 要望などはありません。いつもありがとうございます。
- いつも活動していただきありがとうございます。

新型コロナウイルスの感染症対策として、今年度も行事の変更や縮小をするなど、なかなか皆様の目に届く範囲での活動が難しい状況が続いています。そのような中でも、ご理解いただいていることを嬉しく思います。

又、今後の活動として、2022年2月27日(日)に『園庭開放』を実施する計画を進めていきましたが、新型コロナウイルス感染症の流行状況を踏まえて、中止の判断をさせていただきたいと思えます。『園庭開放』を毎年楽しみにしている声も聞かれている中でとても残念ではありますが、来年こそは思いっきり活動ができることを願っています。

さて、今年度も残すところあとわずかとなり、保護者会 Bouquet の活動も来年度に引き継ぐ時期となりました。保護者会活動にご興味のある方は、保護者会役員や各クラスの連絡係、保育園の先生にお声掛けください。保護者会 Bouquet の活動モットーは『できる人ができる時にやる(*^^)v!』を大切にしています

ので、ぜひぜひお気軽にご参加いただければと思います!!

今後も園と共に考え・協力し、子どもたちの保育環境がより豊かになることを目指して歩んでいきたいと思っています。

3. その他（どのような内容でも構いません）

- 先生方からたくさんほめられて、自信满满の子供。やる気を引き出して下さり、ありがとうございます。大人も子どもも夫婦も褒められることってやっぱり嬉しいもんですね（私自身にも言っています）!!
たくさん褒めることは、当園が方針とする「あるがまま保育」を実践する上で、子ども自身が伸びようとする力を育てていくために大切にしていることのひとつです。
人が成長しようとするきっかけは、他者に叱られることよりも褒められて居心地のいい環境の中で成長しようとする機会の方がとっても多く、保育園生活は子どもたちが生涯にわたり携える人間性の土壌を育む場でもあるため、当園では子ども自身が伸びようとする力を大切に育てていきたいと考えています。
ご家庭内でもぜひぜひ取り組んでみてください（私自身にとっても言い聞かせています）!!
- 外のゴミ箱に車をぶつけそうになります。少し奥にできますか？
おっしやる通りです。事故や怪我につながる危険性が高いと判断して、先日対応をさせていただきました。今年度からオムツの処理を全て保育園で廃棄するように変更していますが、日々のゴミの量が大量になってしまい、それに伴ってゴミ箱も増えていました。保育園の環境について危険な箇所などにお気づきのことがあれば、いつでも保育園にお伝えください。
- 先生のマスクの着け方を真似してしまって困る事があります。鼻を出す。あご下で着ける。屋外やお店などで何度注意しても聞いてくれません。「保育園の先生がこうしてる！だから良い！」と覚えてしまっています。
職員間でマスク着用の仕方などについて再度確認をしました。私達保育者（職員一同）も、子どもたちと過ごす園生活の中で、食事中や夏場の息苦しさを感じた際には場所を離れてマスクをずらす・外すなど着用し難い場面が幾つかあります。その理由がもっと子どもたちに伝わるように配慮しつつ過ごしていきたいと思っています。ご家庭からのご協力も引き続きお願いします。
- 発熱後 24 時間の預かりができないルールをやめていただきたい。取組を継続するのであれば、その理由と解除の基準（いつになれば、どのような状態になればこのルールがなくなるのか）を明確に示していただきたい。
お仕事などでお休みがとりづらい中、お子さんが体調を崩される度に家庭内での見守りを調整することはとても大変だったかと察しています。保育園もできる限りの協力をしたいと考えていますが、集団生活でするので一定の基準を設けなければならないことにはご理解ください。
頂いたご意見への返答を以下にてお伝えしますが、文面からだけでは解釈を取り違えることもあるかもしれません。園生活での不安や不満を抱えることがあれば、できる限り直接お話しがしたいです。

ご指摘のあった「発熱後 24 時間は保育園での受け入れができない」基準については、国から示された当初から当園はその基準を独断で緩和しています。認可保育園はご家庭の就労支援や社会生活を支える役割も担っていますので、24 時間を厳格に基準とすることはご家庭にとってとても厳しい条件だと判断したためです（朝の時点で発熱していれば翌日も保育園を休まなければいけません）。そのため、当園ではコ

コロナ禍当初からお昼時点での発熱確認を基準としています。

又、同時期に国が示した基準では、コロナ禍の登園基準に体温が 37.5 度以上であれば受け入れができないことも示されていました。ですが、当園はこの基準を厳格には扱わず、園生活で子どもたちの発熱が確認された際には、その子の平熱が日常どのような状況であるか、一人ひとりの健康状態に応じて判断したうえで迎えをお願いしています。特に乳児は体温調整がまだ苦手なため、検温後に直ぐのお迎え判断はせずに、水を飲んで少し身体を休めて再度検温をするなど夫している現状です。

しかし、新型コロナウイルスの感染状況が全国的に落ち着いていた 2021 年 10 月初旬に国が示した「発熱後の登園再開の目安」について、医師の診断があれば登園してもよいとする基準の緩和に、当園は気づけずにいました。変更直後に気づけていたのであれば、今回ご意見をいただいた方への対応がもう少し違っていただいていたのではないかと反省しています。

「発熱後の登園再開の目安」について変更が遅れてしまい、大変申し訳ありませんでした。

又、今後の改善に向けて、今回の課題と今後の対応を少しでも具体的にお伝えした方がよいかと思っておりますので、以下にてお伝えします。

まず、認可保育園は市町村が保育の実施主体を担っているため、子どもたちの健康や命に関わる感染症などの判断基準については、国の通知を受けた大分市が定める方向性に基づいて判断・決定をしています。そのため、国からの通知が抽象的であればあるほど、現場の解釈や判断には混乱が生じてしまいます。今回変更が遅れてしまった背景には、新型コロナウイルスという未曾有の感染症に対して、国が明確な判断をできていないこと。大分市も限られた人員の中で国からの膨大な通知を整理して各施設にその方向性をいねいに伝える作業をしたくてもできなかったこと。当園もそれらを自発的に察するには、見逃しが起こりやすい体制であること（通知の確認は園長・施設長がほぼ整理しています）などが考えられます。当園の今後の対応としては、ご家庭から頂いたご意見やご要望について、その内容と必要性に応じ、これまで以上に自治体へ細やかな確認と相談を行いながら、できる限り速やかに状況を整理してお伝えができるように改善したいと思っています。

又、「発熱後の登園再開の目安」を解除する基準については、国や大分市から示されていないため当園独自の判断ができません。

明確にお返事できないことが心苦しいのですが、ご理解ください。